

一の宮っ子

第24号

発行
一宮市児童育成連絡協議会
事務局
一宮市社会福祉センター
思いやり会館内・2階
一宮市桜1丁目12番1号
TEL・FAX 0586-73-0356
ホームページアドレス
<http://home.owari.ne.jp/~jido-ren/>
平成25年7月6日

子ども達にとって、遊びは重要なものであり、勉強の妨げとだけ考えるのは誤りです。遊びの中から、人を思う心を育んでいきたいと思います。

子ども達は少子化が進む中、稽古事や塾通いと忙しくお母さん方も仕事を持つ人が大半となり、子ども会活動をして意識しなければ、コミュニケーションがとれない。子ども会活動では、地域の子ども達は地域で育てる。主役は常に子ども自身である。異年齢の遊び体験を活動主体とする。地域の大人全てが子ども会の育成者となる。子どもの手による子ども会を目指す。

学校が終われば、日が暮れ暗くなるまで子ども達は元気に遊ぶ。地域の大人も、自然に子ども達を見守る。そんな風景も最近あまり見なくなりました。



「指導者の皆さんへ」
子ども会活動の大切さ

一宮市児童育成連絡協議会
会長 土屋 寛



私、今回会長職に推挙いただきました土屋寛と申します。市子ども会の推進に努力していききたいと思います。



▲遊びの中から、人を思う心を育んでいしましょう！

平成25年度 一宮市子ども会

指導者研修会



西成連区丹羽子ども会

指導者 鷺津 祐子

この四月で、私がこの一宮市へ越してようやく丸三年が経ちました。けれど、大きな不安を抱えながらも、子ども会の指導者として無我夢中で過ごした昨年の一年間は、本当にあつという間で、私にとっても価値のある一年になりました。

私がこの一年で得たものは「つながり」です。同じ指導者としての思いを共有してきたみなさんとのつながり、また町内会長さんをはじめとする地域の方々とのつながり、そして忘れてはならないわが子と同じ学校に通う子供たちとのつながりです。指導者を引き受けなければ得ることのなかったこのつながりは、今や私にとって日常生活の大切な元気の源になっています。

最後に、私をはじめ子ども会の活動を支えてくださったすべてのみなさまへ、この場を借りてお礼申し上げます。と思います。たくさんのご指導とご支援、本当にありがとうございます。子育てはまだ続きます。これからも、

子供たちのあの輝く笑顔のために、自分にできることを少しずつやっていけたらと思っています。

今伊勢町連区西目久井子ども会
指導者 古池真由美

二十四年度、西目久井子ども会の指導者として一年を過ごしました。指導者として一番に気を付けたことは、子ども達にけがや事故がなく楽しく活動してもらうことでした。夏には熱中症対策を立て活動をしました。私たち西目久井子ども会では、秋に町内会に協力していただいて、町内の



▲子ども達や地域の人との交流は大切です

畑で芋ほり会を行いました。苗植えは町内の方にしていたのですが、夏に草取りをさせてもらいました。子ども達にいい経験になったと思います。秋には畑の中で、一生懸命にお芋を掘る子ども達の姿がとても楽しそうで、芋ほり会を行うことが出来て良かったと思えました。指導者として、悩むこともありましたが、悩むより楽しんで活動に取り組みと、子ども達も楽しんでくれていた気がしました。はじめは、何をしたいのか分からず戸惑うばかりでしたが、たくさんの人に支えていただき、年間活動することができました。この一年、子ども達や地域の人とたくさん交流でき、とても楽しかったです。指導者を経験できたことに感謝しています。ありがとうございました。

体験発表

大和町連区 豊島子ども会
指導者 中村 恵子

初めて子ども会の指導者になり、参加させて頂いた指導者研修会。二つの子ども会の昨年の指導者の方々の体験発表で、不安を抱えた中で、周囲の皆さんの協力の下で活動をなさっていたのを聞き、皆さん同じ気持ちでのスタートだったのだなと感じ、私も二

年間無事に務めることが出来るように頑張ろうと思いました。講演は長島りょうがん先生の優しい歌声から始まりました。緊張感を和らげ、心の距離を縮める「アイスブレイク心理テスト」や子ども会活動でのハプニング、教え子との対話等のお話では、会場が笑いに包まれ、りょうがん先生の優しい歌やピアノソートの松岡さんの透き通るような歌声では心癒されました。

「そつとやさしく結（ゆい）」という講演テーマの意味である「誰かのために何かをする。相手のことを考える心」の数々のエピソードでは涙が溢れました。

「ちよつとだけやさしくなつて誰かのために生きてみよう。子どもを一人にさせないしくみを作つていこう。」「心に響く歌とお話でした。子ども達と接する時、心に留めておこうと思います。優しい歌と楽しいトーク。素敵な時間を過ごさせていただきました。

三条連区 大平子ども会
指導者 塚本 弘子

4月27日子ども会活動に尽力された二名の指導者の方々と全国で「トークライブ」活動をされている長島校長先生の講演を拝聴しました。指導者からは無我夢中で過ごした中で役員の方と同じ思いを共有でき、町内、子ども達、保護者の方々と新しい繋がりが得られた事。



▲心を優しくさせてくれる歌でした

指導者として行事を事故なく楽しく行えるよう配慮した事、仕事の関係で役員全員で集まるのが難しい中、お父さん方の協力が得られた事、町内の方と協力して行った芋掘り大会で地域との交流を深められた等の良き体験が紹介され「悩みながらの活動でなく自分自身が楽しんで出来ること」という言葉に感銘を受けました。長島先生からは「誰かのために少しでもだけやさしくなれる感性（たくさんでなくだけ力を貸す結いの精神）」を持ち、感じたことを行動に移して子ども達を一人にさせないための仕掛けを」というメッセージが発信されました。

講演された方々の思いを指導者としての目線に立ち、子ども達と楽しみながら共に成長することの出来る好機であると捉え、次の世代へ繋げられるよう工夫し、取り組みたいと思っています。

子ども会福祉週間事業



神山連区 仲よし子ども会
三年 丸富 風紗

わたしは、一宮市に引っ越しをしてきて一年がたちました。子ども会のビーチボールバレー大会に、はじめて出場しました。わたしはお友だちと公園で、バレーボールであそんだことはありますが、た

くさんの人とし合をするのははじめてだったので、少しドキドキしました。さいしょに男の子たちのし合がありました。わたしは弟も出ていたので、お友だちとおうえんしました。あいつのチームはせの高いい子がたくさんいて、ボールが強かったのでまけてしまいました。だけど、みんな楽しそうでした。だい八し合にわたしたちのし合がありました。わたしたちのチームは、五年生が三人、四年生が三人、三年生がわたしを入れて二人、そしてなぜかわたしのお父さんがいました。コートに立ってみるとネットがとても高く



▲さあ！がんばるぞお

て、なかなかボールがむこうにとばなくて、思ったよりむずかしかったです。し合ははまけたのですが、二点ががんばってきめたのでうれしかったです。来年ちようせんする時は、もっと点数を入れてかちたいと思います。

西成連区 山王子子ども会

六年 井上 晴基

つつじ祭の会場に向かう時から、ほくは暑くなるんだろうなという予感がしていた。今年は去年とは違ってつつじがたくさん咲いていて、本当につつじ祭だなあといいながら会場について。

ゲーム大会は、「○×△」は見本のお母さんにつられて、ぼくはすぐに負けてしまった。「トントンパッ」は、同級生と組んだけれど、僕たちの心は一度しか通じ合わなかった。まあそんなものだろうなとほくは思った。「木の中のリス」では、ぼくはリスになりたくなかった。途中で木をやっていて、途中のオオカミの時に大きなリスが逃げ込んできてしまった。中に入れておくのがとても大変だった。大変だった気持ちと同じ木だった相手にもちゃんと通じ合っていたんだらうと思った。ゲームの途中で何度も「給水タイム！」と言った



▲ゲーム・カラオケ楽しい！

のでお茶を飲んだ。「ちびちび飲むんだよ」と言っていたが、ぼくもみんなも暑くてもがぶがぶ飲んでしまった。

「じゃんけん列車」はうまく音楽のリズムにのれなくてうまくおどれなかったし、ぼくは最初に負けてしまったけれど、どんどんつながって行くのが面白かった。

二日目のカラオケにも出て「千本桜」を歌った。少し間違えたし、最後にのどの調子がくるったけど、練習会の時よりはマシに歌えたと思う。カラオケの時もすごく暑かった。冷えたスポーツドリンクがすごくうまくなった。恒例の「わたがし」もおもしろかった。もういに行くとき、「いちみん」とぶつかりそうだった。来年は中学生になるから「わたがし」はもらえないのかな。

ゲーム大会もカラオケも最後だけれど、参加して楽しかった。

今伊勢町連区 西山之小路子ども会

六年 福田真友香

「雨だあ…」私は、なわとび大会に参加した事ありません。だから今

年のなわとび大会をとでも楽しみにしていました。だけど雨で中止になりとても残念でした。練習も当日にする予定だったので、みんな一度も飛ぶことができませんでした。

すごい雨の中、体育館に壁新聞を見に行きました。この子ども会も工夫して作ってあってここが勝ちかなあ…と思うような作品もたくさんありました。私たちの西山之小路子ども会も、六年生が集まって壁新聞を作りました。西山之小路といえは石刀祭りです。中心には山車を細かく書き、色をぬり、カメの池を作りました。カメは顔・手・足しっぽとくつつけて、とてもかわいくできました。子ども会全員の「今年の目標」もたしいことや桜の形にして工夫しました。

「わあー」みんなが集まって時間をかけて作った、壁新聞が三位に入るなんて…。ほんとうにびっくりしたけれど、とてもうれしかったです。

みんなが集まって時間をかけて作った、壁新聞が三位に入るなんて…。ほんとうにびっくりしたけれど、とてもうれしかったです。



▲ハイ チーズ！



▲みんな、頑張れ！

奥町連区 前六子子ども会

六年 宮崎 彩水

5月27日に福祉大会がありました。

私は、障害物競争をやることを楽しみにしていました。でも前日雨がふったので、障害物競争ができなくて残念でした。

屋内運動場で室内のゲームをやりました。ふうせんをふくらませて、そのまま割るというゲームでふうせんが割れませんでしたが、ちがう町内でじゃんけんをするときにいっぱい、いろんな人に勝つことができました。外でやった棒取りは、いっぱい力を出すことができてうれしかったです。いろんな学年の子を応援できました。

来年は福祉大会ができないので少しさみしくて残念です。だけど、今年は昨年より力を出せてよかったです。中学になつて福祉大会に行く機会があったら見に行つてみんなを応援したいです。

新指導者ゲーム研修会

萩原町連区 東宮重子ども会
指導者 永田 晴代

初めて新指導者ゲーム研修会に参加しました。400名もの人が参加していました。講師の亀井千春先生に指導して頂き、20種類くらいのゲームを体験しました。ゲーム体験を通して、先生より「リーダーが楽しくやらなければ、子供達は楽しく過ごすことができない。」「リーダーとして『演出』して『リズムよく』やって、子供達を『あささせない』様にする。」ということを教わりました。今回のゲーム研修会に参加して、私たち大人が指導するのではなく、子供達に役割を分担してお手伝いしてもらって、子供中心の活動ができるようにしていかなければいけないということを学びました。今回教わったいくつかのゲームを取り入れて今年一年間子供達と仲良く楽しい、子ども会活動ができるようにしていきたいと思いました。

千秋連区 ひばり子ども会
指導者 伊佐治奈美

今回初めて子ども会の指導者となったが、子ども会そのもののねらいや活動内容を理解しておらず、どうしたらよいかと困惑していた。そんな時に、このゲーム研

修会に参加する機会を得た。内容を振り返ると、とにかく楽しく、あつという間に終わってしまった感じである。知らない者同士が、講師の亀井先生の巧みな演出によって、導入ゲームに始まり徐々にうちとけていき、二人組のゲーム、三人組のゲームと進んでいく頃には、共に大声で笑ったり、くやしがつたりと楽しい時間を共有することができた。

指導者として、ゲームを進行していく時には、声のトーンや、大きなアクション、少しひねった演出が子ども達をひきつけるという事が大変よくわかった。そして何よりも子どもと一緒に自分も楽しむという事が大切なのだとかわり、本当に良かったと思う。

今回の、この研修会で得た経験を生かし、子ども達と共に、楽しく・有意義な一年を過ごしたいと、とても前向きな気持ちになっている。



▲楽しかった! また、参加したいです!

救急法 K Y T 研修会

向山連区
安全副委員長 長縄美春

一宮市消防本部で開催されたK Y T研修会に参加しました。子ども会活動時の安全指導を図る事を目的とした研修会で、指導部長・安全部長・副安全部長が参加対象でした。前半はA E D研修。消防の方から胸骨圧迫とA E Dの説明をして頂いた後、全員が実習しました。私は二年程前、倒れていた女性に胸骨圧迫とA E Dを使った経験があります。無我夢中でしたが、咄嗟に行動出来たのは繰り返し講座を受けてきたからだと思っています。今回の研修では、以前と変更になった点も教えて頂いたので、改めて受講の大切さを痛感しました。後半はK Y T研修。テーマに沿ってグループ討論をし、それをまとめ発表しました。K Y Tを通し、外で遊ぶ事が少なくなった現代の子供達に想像力と危険を回避する力を身につけて欲しいものです。事故が高める為のK Y T、事故が起こってしまった時に対処出来るようにする為のA E Dを勉強させて頂きました。「安全第一」をモットーに、



▲もしもの時の対処を教えてくださいました

表彰

去る4月27日、子ども会指導者研修会の席上で、多年にわたり、子ども会活動の推進にご尽力された左記のみなさんが、一宮市長より感謝状を贈呈されました。

永年在職者 (10年以上)

向山連区児童育成協議会

春日井美知子様

浅井町連区児童育成協議会

細川 吉夫様

奥町連区児童育成協議会

栗田 浩行様

奥町連区児童育成協議会

岩佐 竜次様

行事予定

- 各連区 球技大会
各連区で決まった日時
- 年少リーダー研修会
9月21日(土)
- 福祉とボランティア活動展
10月19日(土)・20日(日)
- 新年子ども会大会
1月11日(土)
- 指導者代表研修会
2月8日(土)
- 新指導者ゲーム研修会
3月23日(日)

編集後記

こんにちは。新しいメンバー5人で今年度の広報活動がスタートしました。

楽しい「一の宮っ子」をお届けできるよう、各子ども会のいろいろな活動を紹介していきたいと思っております。

みなさんからのたくさんの原稿をお待ちしています。一年間どうぞよろしくお願ひします。(吉村正恵)

広報委員

- 宇野 笑子・田中比登美
- 木下 葉子・大野 弘美
- 吉村 正恵